

投稿コーナー

プラッツを利用されている皆さまの投稿コーナーです
皆さまの作品をお待ちしています月

投稿締切は
毎月15日です。

プラッツ通信10月

2022年9月26日(月)発行

第264号

魔法の言葉

きのうまでの自分を変えたいときは
朝 起きたら
「今日から新しい自分!」と
となえてみよう。
新しい朝がきたら
いつでもリセットできるのよ。
ikko

幼き日の
甘き思い出
金平糖
秋風さやか

向日葵の 咲き終わりのし 鉢植えに
ほのかに漂ふ 秋の気配
かもせいろう 食して向かひし
アートサロン 吾はレオナルドの 模写を描く
中秋の名月の光 バス停から
子らを教へて 帰る宵かな

海の雫



Pengin

秋空に ひこうき雲と 旅の空

ペンネーム はらから の家 H. I

～前号からの続き～
病院に向かうバスに乗る
緑の葉が黄色く紅葉しながら
散ることもなくもちこたえている
バスが発車する
その窓から見える世界を詩に書こうと思う
あなたの微笑みを思い出すように

私の心は折り紙のよう
予定通りに折りたたまれることが
大人になる形であるかのように
思われていた
心が閉ざされたまま
折り重なっていくことか
本当に普通のことなのか
折り紙になれば
私はやがて誰かに届けられる
手紙となれるのか
ある時激しい感情が込み上げて
自分を壊してしまいたくなった
～次号へ続く～

ペンネーム実月

いつかはみんな仏様になる。冥土に行く。
どんな所かはしんだことはないのでわかれという方がおかしいが、
だれ一人戻って来た者はいないので良いところらしい。一人位、
戻って来てもおかしくはないが、...
他界すると、地獄に落ちるのだろうか？
悪い奴はそうかとはおもうかもしれないが、それは百姓をやめようとするのをとどまらせる政策だったのであろう。
死んでも弔いのため、地獄の沙汰も円次第といたいのであろう。
閻魔さまがおしおきをして、罰を与えるかもしれない。
せいっぱい生きて、死んでゆく。それが人間だろう。
先祖、子孫、自分のためだろう。
綺麗な空気を吸って青空の下。元気に生きていこう。
そうしたら、生きている喜びが得られるだろう！よく食べて。
健闘を祈る！

P.N.シーソー

十五夜と十三夜

久しぶりに巻頭言が回ってきました。調べてみたらほぼ1年ぶりでした。(笑) 以前私が書いた巻頭言は、はらからに入社した自己紹介文のもの。あれからもう1年。月日が経つのは早いものですね。とはいうものの、今年の夏が酷暑だったせいか体感時間が長く感じました。それがようやく落ち着いて風が涼くなったことで、ほっとしております。同じ気持ちの方も多いのではないのでしょうか。

さてさて。季節は秋へと変わり、過ごしやすくなってきましたが皆さんは行きたいところ、やりたいことはありますか？私はこの時期になるとようやく身体の怠さから解放されるのもあり、沢山やりたいことを考えています。「筋トレの再開」「紅葉の山を登る」「旅行へ行く」「秋の味覚を食べる」「芸術鑑賞をする」「月見で一杯」...etc. 秋は過ごしやすい気候なので何でもできそうですね。
また、秋は空が澄んでいて、日中の秋空はもちろん、星や月が美しい時期でもあります。9月には十五夜がありましたが、10月にも「十三夜」があるのはご存じでしょうか？十三夜は十五夜から1か月後のお月見で、十五夜の次にキレイな月が見られる日です。

お月見の代名詞、9月の中秋の名月と言われる十五夜ですが、こちらはもともと平安時代に中国から伝わってきた風習です。代わって十三夜は十五夜が伝わる前からある日本独自の風習で、醍醐天皇(平安時代 885~930年)が月見をしたのが始まりとも、宇多天皇(平安時代 867~931年)が十三夜の月を愛でたのが始まりとも、庶民が収穫を祝うため、翌年の収穫を祈るため、など所説いろいろあります。

ところで、十三夜は満月が見られることはありません。それは清少納言が「月は満月よりも、幾分欠けているほうが風情がある」と言うように、当時の日本では満月より少し欠けた月の方が美しいとされていたからなのでしょう。“完全ではない美を愛でる”。茶道をやっていた時もそんな話を聞いたなあと思ひ出ししました。日本人らしい美しい考え方だと思います。
十五夜の頃は台風や秋雨の時期と重なってしまい見えない年があることから「中秋の名月、十年に九年は見えず」と言われますが、十三夜の頃になると、秋晴れが多く穏やかな気候のため「十三夜に曇りなし」と言われています。

十五夜と十三夜、この2つの月を「2夜の月」と呼び、両方の月を見られたら幸運になるといったジンクスもあるそう。ちなみに今年の十五夜は9/10(土)にありました。当日は晴天でとてもきれいな月が見えましたが皆様はお月見できましたでしょうか？今年の十三夜は10/8(土)です。秋の月を眺めながら想いを馳せ、美味しいものでも食べてこの季節を楽しみたいですね。

地域生活支援センタープラッツ 石井望

社会福祉法人はらからの家福祉会

地域生活支援センタープラッツ

《住所》 国分寺市南町3-4-4
《相談TEL》 042-359-2440
《HP》 <http://harakaranoie.com>

《開館日》 月・火・木・金・土・第1・3日曜日
《休館日》 水・第2・4・5日曜日・祝日
《開館時間》 10時~19時(午後7時)
《来所・電話相談》 10時~19時(午後7時)



地域生活支援センタープラッツ

2022年  **10月**  【月間予定表】



日	月	火	水	木	金	土
						1
						
2	3	4	5	6	7	8
PC塾 野田先生		お茶会	休館日			
9	10	11	12	13	14	15
休館日			休館日	Platz Entertainment		プラッツ通信 投稿×切日
16	17	18	19	20	21	22
		お茶会	休館日	Platz Entertainment		
23	24	25	26	27	28	29
休館日			休館日		ミュージック アワー	
30	31	9/20 (火) ~10/13 (木) 聖徳大学から、 10/3 (月) ~10/13 (木) 日本社会事業大学から実習生が来ます。 皆様、よろしくお願いいたします。				
休館日						

《職員の一言》

徐々に秋へと季節が変わり始めました。
夏の疲れが出る頃ですので、秋の旬の物を食べて体調に気を付け、秋を堪能したいですね。



《10月のプログラム》

※すべて事前申し込みが必要となりますのでご注意ください。

＜PC塾（野田先生）＞ ※オンライン

◆日程：10月2日(日) ☆1回30分×5枠
13:20～、14:00～、14:40～
15:20～、16:00～

＜お茶会＞

◆日程：10月4日(火) 14時から15時
10月18日(火) 14時から15時
◆持ち物：必要な方は飲み物
(※お茶菓子はありません。)

＜Platz Entertainment＞

◆日程：10月13日(木) 14時から16時
10月20日(木) 14時から16時
◆持ち物：必要な方は飲み物
(※お茶菓子はありません。)

＜ミュージックアワー＞

◆日程：10月28日(金) 16時から17時
◆持ち物：CD、カセット、レコード、
MP3プレーヤー等
※鑑賞のみの参加もOKです。

＜プログラムの申込について＞

◆申込：相談電話・来所の際に、職員へ参加したい旨をお伝えください。
◆定員：5名(申込者多数の場合は調整のためご連絡させて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。)
◆締切：各プログラム直前開館日の12時まで。
参加希望者が定員を超えた場合は、申込締切日に職員よりご連絡致します。

《Platz Entertainment お知らせ》

プラッツ交流室にて、
映画『風と共に去りぬ』を上映します。

◆日時：前半 10月13日(木) 14時～(要予約)
後半 10月20日(木) 14時～(要予約)

◆あらすじ：南北戦争勃発寸前のアメリカ。南部の大富豪の娘にして、絶世の美女スカーレット・オハラは、名家の御曹司アシュレー（レスリー・ハワード）に思いを寄せていた。しかし、彼が別の女性と結婚するというわさを聞いてしまい、嫉妬からとんでもない行動を取ってしまう。

1939年に製作され、アカデミー賞主演女優賞を始め10部門に輝いた不朽の名作。大富豪の令嬢スカーレット・オハラが、愛や戦争に翻弄（ほんろう）されながらも、力強く生き抜く姿を描く。

◆上映時間は 222分です。プログラムの時間を超えるため、前後半の2回に分けて上映します。
皆様のご参加をお待ちしております！

※南極・北極科学館（立川）の外出プログラムは、感染状況を鑑み延期しています。感染状況が落ち着き次第、開催を検討していますので、もしばらくお待ちください。

《プログラム開催に関するお知らせ》

- ・マスクの着用をお願い致します。
- ・感染状況を踏まえ、プログラムを中止とさせて頂く場合があります。
- ・ご予約頂いた方も、当日体調不良の場合は参加をご遠慮ください。
- ・滞在時間制限の120分に、プログラム参加時間も含まれます。
- ・プログラム開催時も交流室利用人数は5名です。プログラム中は、参加者の利用を優先とさせていただきます。
- ・お飲み物をご持参ください。

感染拡大防止のため、ご協力のほどよろしくお願い致します。

《9/15 Platz Entertainment 報告》

交流室にて映画『アイスエイジ2』を鑑賞しました。7月に『アイスエイジ』上映の回に参加された方もいて、続きを楽しみました。仲間の絆にぐっとくるエンディングで、思わず最後には拍手！もあがりました。

投稿コーナー



「絵本ねむの木のはなし」の巻
お城に火の手が上った時、
王子様はこう言いました。
「家を付けてやるから、山奥に
逃げなさい。」
りよたちは、ものもらいに化けて
山奥に入って行きました。
家来たちは、「こうなったのは
おまえのせいだ。」と言って
お金も食べ物も全部
持って行ってしまいました。

P・N 木の葉
to be continued.